

coop

兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

2025 **7**



6月23日「第75回通常総会」を開催。2024年度活動報告、2025年度活動計画など4つの議案について審議し、すべての議案が可決されました。（関連ページ P.3）



国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます



兵庫県生活協同組合連合会
専務理事

福井 宣昭 (ふくい・のぶあき)

就任のごあいさつ

6月23日に開催されました兵庫県生活協同組合第75回通常総会と直後の第1回理事会において、兵庫県生活協同組合の専務理事を拝命いたしました、福井です。

私は、1987年に生活協同組合コープこうべ（当時の灘神戸生協）に入所以来、38年間にわたり、宅配事業、地区本部、企画管理、保障事業（共済・全国制度の団体保険等）にかかわる業務に従事してまいりました。そしてこの度、兵庫県生活協同組合連合会での職務に就かせていただくこととなりました。就任して1ヶ月、まだ毎日が手探りの状態ですが、歴史ある兵庫県生活協同組合の運営に携わることができる喜びと同時にその重責に心引き締まる思いです。1日も早く、会員生協の皆様から信頼いただけるよう、日々精一杯努力し、その職責を果たしていく所存です。

さて、2025年度の兵庫県生活協同組合の基本テーマは、「つながる力で未来を拓く」平和で持続可能な社会の実現です。重点方針は、①国際協同組合年として協同組合間協同を強め、SDGsの達成に貢献するとともに、協同組合の認知を広げます ②地域とのネットワークをむすび、持続可能で安心できる地域社会づくりに貢献します としています。生協は「助け合い

の組織」として、これまでも協同の力で安心して暮らし続けることができる社会の実現に向け、取り組んできた歴史があり、変わらぬ理念でもあります。

全国社会福祉協議会会長で日本生協連の理事も務めておられた村木厚子さんは、日本生協連・コープ共済連・医療福祉生協連合同の賀詞交歓会での挨拶の中で、協同組合を「強くて優しい組織」と表現しエールを送っていただきました。「助け合いの組織」として、今の社会的課題をしっかりと学習し、その解決に必要な方法をしっかりと考え、それを社会に広く伝えて、行政や企業、NPO、地域の諸団体と連携・協働し、行動する。これだけのことができる組織は他にないと評価していただき、今後も協働して大きな社会的課題に取り組むことについての期待も述べていただきました。

2025年は国際協同組合年です。兵庫県生活協同組合は、皆様とともに持続可能な地域社会の担い手として公正な社会づくりに貢献できるよう、学びあいながら、生協の存在価値をさらに見つけ、協働し、様々な取り組みを進めてまいりたいと思っております。今後とも引き続き、強くて優しい組織であり続けられるよう、会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

CONTENTS

- | | |
|--|------------------------------------|
| 2. 想点 | 6. 協同組合のかけ橋 |
| 3. 第75回 兵庫県生活協同組合 通常総会 開催 | 7. 兵庫県のページ／ヨッシーの窓 |
| 4. 2025年度兵庫県生活協同組合 第1回理事会報告／兵庫県生活協同組合・2025年度 新執行体制／新任役員・退任役員 | 8. ひょうごまるごと健康チャレンジ2025／県連行事予定／編集後記 |
| 5. 2025年度 兵庫県生活協同組合 第7回理事会報告／第2回 JCC 事務局会議 | |

すべての議案審議が滞りなく終了

第75回

兵庫県生協連 通常総会 開催

基本テーマ

つながる力で未来を拓く
～平和で持続可能な社会の実現～

6月23日（月）神戸商工貿易
センタービルで兵庫県生活協同
組合連合会第75回通常総会を開
催しました。

議員総数35名中、35名が出席
（実出席26名、書面議決9名）
し、2024年度活動報告、

2025年度活動計画など4つ
の議案について審議し、全議案
が可決・承認されました。

岩山 利久 会長理事による挨拶
の後、来賓を代表して兵庫県
県民生活部長 田中 序生様、神

戸市地域協働局副局長 服部 星
次様、兵庫県農業協同組合中央
会代表理事常務 森垣 雄一郎
様、日本生活協同組合連合会関
西地連事務局長 村上 毅様から、
それぞれ大会の盛会と今後の発
展を祈念したご祝辞をいただき
ました。

総会では、甲南大学生生活協同
組合 内田 真紀子代議員が議長
に選任され議事を進行。第1号
議案2024年度活動報告、
決算報告および剰余金処分案承
認の件、第2号議案2025年
度活動計画および収支予算案承
認の件について江見 淳 専務理
事から提案・説明が行われまし

た。続いて、瀬井 宏幸 特定監
事から監査報告がありました。

その後、購買、大学、医療、
共済生協それぞれの分野の会員
生協から、2024年度活動報
告が行われました。生活協同組
合コープこうべ 額川 久美代
議員から「共に備える 未来へ
つなぐ」取り組み報告、兵庫
県立大学生生活協同組合 中尾 太

樹代議員から「兵庫県立大学生
生活協同組合 活動報告」、尼崎
医療生活協同組合 岸本 貴士代
議員から「医療・介護を取り巻
く情勢と尼崎医療生協の対応」、
最後に尼崎市民共済生活協同組
合 中村 由起子代議員から「創
立70周年を迎えて ～組合誕生
と事業開始の活動～」と題して
それぞれご報告いただきました。

また役員補充選任と第1回理
事会の結果、新しく兵庫県生協
連専務理事に福井 宣昭氏（生
活協同組合コープこうべ特別参
与）、理事に井上 徹氏（神戸医
療生活協同組合専務理事）、監
事に瀬戸口 恵子氏（生活協同
組合コープこうべ常勤理事）が
就任しました。



内田 真紀子代議員



議案提案
江見 淳専務理事



議案提案
末松 泰信役員推薦委員長



監査報告
瀬井 宏幸特定監事



活動報告
額川 久美代議員



活動報告
中尾 太樹代議員



活動報告
岸本 貴士代議員



活動報告
中村 由起子代議員

2025年度基本テーマ

つながる力で未来を拓く
～平和で持続可能な社会の実現～

重点方針

- ① 国際協同組合年として協同組合間協同を強め、SDGsの達成に貢献するとともに、協同組合の認知をひろげます。
- ② 地域とのネットワークをむすび、持続可能で安心できる地域社会づくりに貢献します。

2025年度兵庫県生協連 第1回理事会報告

開催日時 6月23日（月）15：32～15：38
 開催会場 神戸商工貿易センタービル26階 第5会議室
 出席者 岩山、末松、福井、若生、中野、小谷、横川、坂本、井上、森本、岡田（以上理事）
 瀬井、瀬戸口、柏原（以上監事）

●代表理事および常勤する理事の互選の件

代表理事の互選については、理事会全員の賛成で下記の理事が選任された。

会長理事 岩山 利久
 副会長理事 末松 泰信
 専務理事 福井 宣昭（常勤する理事）

●日本生協連関西地連運営委員会の推薦について

関西地連運営委員に下記を推薦した。

兵庫県生協連 専務理事 福井 宣昭
 コープこうべ 常務理事 丸田 研一
 コープこうべ 常勤理事 瀬戸口恵子
 コープこうべ 理 事 若生留美子

兵庫県生協連・2025年度 新執行体制

○新任

役職	氏名	単協・役職名
会長理事	岩山 利久	コープこうべ 組合長理事
副会長理事	末松 泰信	兵庫県立大学生協 常務理事
専務理事	○福井 宣昭	コープこうべ 特別参与
理 事	若生留美子	コープこうべ 理事
	中野 朋子	コープこうべ 理事
	小谷 里香	生活クラブ生協 理事長
	横川 誠也	コープ自然派兵庫 専務理事
	坂本 安弘	神戸大学生協／ 神戸親和大学生協 専務理事

役職	氏名	単協・役職名
理 事	○井上 徹	神戸医療生協 専務理事
	森本 浩	ろっこう医療生協 専務理事
	岡田 健二	神戸市民生協 専務理事
	矢田 哲也	兵庫労働共済生協 専務理事
	清宮 豊	近畿労働金庫兵庫地区本部 本部長
監 事	瀬井 宏幸	尼崎医療生協 専務理事
	○瀬戸口恵子	コープこうべ 常勤理事
	柏原 浩明	姫路市民共済生協 理事長

新任役員・退任役員

～退任の役員～



江見 淳氏



松永 俊一氏



多村 孝子氏

～新任の役員～



福井 宣昭氏



井上 徹氏



瀬戸口恵子氏

開催日時 2025年6月2日(月) 14:00～15:30
開催会場 神戸商工貿易センタービル26階 第5会議室
出席者 岩山会長理事、末松副会長理事、江見専務理事、若生理事、
中野理事、横川理事、坂本理事、松永理事、森本理事、岡田理事、
矢田理事、清宮理事、瀬井監事、多村監事、柏原監事

協同組合のかけ橋

JF

JF 兵庫漁連

育波地先でイカナゴの飼育試験を実施 ～イカナゴ資源の新たな回復方法を模索～

JF 兵庫漁連と兵庫県水産振興基金が連携し、JF 育波浦の協力のもと海上の囲い網でイカナゴの飼育試験を行いました。

5月9日に育波沖で捕獲した試験用イカナゴ10数尾に、愛媛県の餌業者から購入した7,000尾を13日に追加して29日まで飼育した結果、肥満度は約3割向上したものの大部分が消失しました。前日まで一定数の生体が目視で確認できており、消失の原因は現在不明です。

また、ひょうご豊かな海づくり協会と神戸市立栽培漁業センターの陸上水槽でも飼育試験が行われています。

2017年にイカナゴ資源が急減して以来、漁期短縮や豊かな海の取組等の様々な取り組みを行ってきたにもかかわらず資源の回復には至らず、令和7年漁期も不漁が予測されたことから、関係漁協、JF 兵庫漁連、県水産漁港課・水産技術センター、ひょうご豊かな海づくり協会、兵庫県水産振興基金等の関係者で議論を重ね、夏眠前のイカナゴの肥満度向上を目指して、まず飼育試験をこの度実施しました。

今回の結果も踏まえ、3年程度試験を継続しながら、イカナゴ資源の新たな回復方法を模索してく予定です。



網中のイカナゴの様子 (5月16日)



囲い網と自動給餌機

JA

JA 兵庫西 株式会社中村営農

大型農機やスマート機器を用いて、 地域と農業の未来を耕す

本企画は、兵庫県を拠点に活動する生産組織にスポットを当て、設立に至った経緯や注力している取り組み、メンバーの意気込み等を紹介します！

Q1. 株式会社成り立ちを教えてください

株式会社中村営農は、高齢化や後継者不足などにより、地域の農業者が減少していることに危機感を抱き、農地と雇用を守ることを目的として平成27年に設立しました。

現在は、水稻・小麦等の計8品目の栽培に取り組んでいます。

Q2. 方針について教えてください

「農地を守ることは地域を守ること」をモットーに掲げ、引き取った耕作放棄地で栽培した枝豆を地域住民に無料で収穫してもらえらる機会を提供するなど、地域の方々との繋がりを大切にしています。

Q3. 特徴について教えてください

大型農機やスマート機器を導入することで作業の効率化を図っており、保有する機械の数は約30台に上ります。

機械を活用することで、大規模な面積の耕作や安定した収益の確保を可能にしています。

Q4. 現在、力を入れている取組みについて教えてください！

毎年、管内の保育園児や小学生を対象にお米やカボチャの定植・収穫体験を実施しています。この取組みを通じて、子どもたちに食や農業の魅力を身近に感じてもらい、将来的には職業として農業を選択してほしいと考えています。

Q5. 今後の展望について教えてください

大型農機やスマート機器を活用した大規模栽培を継続し、地域の農業と雇用を守っていきたくと考えています。また、無料の収穫イベントや食育活動等を通じて交流を図り、地元の方々により愛される会社を目指していきます。





人に寄り添い、暮らしを守る仕事 消費生活相談員を目指しませんか!?

消費生活相談



「消費生活相談員」になるための講座 (AとBの2つのプログラム)

プログラム A

7月1日
開講



消費生活相談員資格(国家資格)※1試験の合格を目指すための講座

受講方法：eラーニング講座（録画配信）
 受講対象：消費生活相談員資格（国家資格）を保有していない方
 定員：2000名★先着順
 申込期間：6/18(水) 12:00～（定員に達した時点で受付終了）
 申込方法：次の URL 又は左記 QR コードのリンク先より申込む
 【URL】<https://questant.jp/q/r7ninaiteplus>

★リンク先の申込フォームはこのチラシ専用です。一般公開用チラシとは異なり、上記定員に達している場合も一定数の申込を受け付けます。

プログラム B

9月13日
開講



消費生活相談実務に求められる実践的知識及びスキルを学ぶための講座

受講方法：オンライン生配信 座学型8講座／参加型1講座
 対面 参加型2講座
 ※兵庫県では10月25日（土）に兵庫県立消費生活総合センターにて対面講座を実施
 受講対象：現在消費生活相談業務に就いていない方
 （プログラムAを受講する資格未保有※2の相談員は受講可）
 定員：300名（10地域合計）★先着順ではありません
 申込期間：8/7(木)～8/21(木)
 申込方法：次の URL 又は左記 QR コードのリンク先より申込む
 【URL】<https://questant.jp/q/2025programb>

（受講対象に合致する方は、AとB両方受講することも可能、受講料はいずれも無料です。）

- ※1 消費生活相談員資格（国家資格）とは、消費者安全法に基づく消費生活相談員の資格
- ※2 消費生活相談員資格（国家資格）・消費生活アドバイザー・消費生活コンサルタント・消費生活専門相談員のいずれも未保有の方。

問合せ先（受託事業者）

一般財団法人日本消費者協会 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-18-1 千石屋ビル3階
 【専用ヘルプデスク】メール：2025soudanin@ai-spt.jp 電話：0120-121-009 ※平日10時～18時
 ※原則メールでお問合せいただきますようお願いいたします。

本事業は、消費者庁より委託を受けた一般財団法人日本消費者協会が実施します。

消費生活相談員資格 (国家資格) 試験

以下いずれかの試験に合格すると、消費者安全法に基づく消費生活相談員の資格（国家資格）を取得することができます。詳細は各 URL 又は QR コードのリンク先をご確認ください。

○消費生活相談員 資格試験

主催：（独）国民生活センター



○消費生活 アドバイザー試験

主催：（一財）日本産業協会



本事業の
詳細はこちら



消費者庁 HP

適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

ヨッシーの窓

みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。

最近「休むヒント。」という本を読みました。すっかり、スマホの毒されてしまい、意識して本を読むようにしないと、本を読むことができない体になってしまいました。そんなスマホ癖の私でも、本を読むとスマホとはまた別の面白さがあるなど、最近、感じます。「休むヒント。」は全く休むヒントになっていないじゃないか、と言いたいのですが、休むということについて、あらためて考えることができました。

さて、本の紹介をするのではないのです。6月21日に、ひょうご消費者ネットは通常総会を終えることができました。ありがとうございました。いつも、通常総会とあわせて、1時間程度の講演会を開催しています。今年は、悪質水道工事被害対策姫路弁護団の事務局長、平田元秀弁護士にお越しいただき「水回りレスキュー商法集団訴訟事件・姫路支部判決報告」をお話いただきました。この判決は今年の3月19日に言い渡されたもので、神戸新聞の記事にもなりました。平田弁護士から、被害の実情から弁護団としての活動、判決までの道のりをお話いただいたのですが、なんでしょうか、改めて、消費者問題に取り組む弁護士の先生たちの想いにふれ、胸にくるものがありました。次回は、その講演の内容をお話したいと思います。

ひょうご消費者ネット
連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C
 TEL：078-361-7201 E-mail：office@hyogo-c-net.com



MOVE

ひょうごまるごと健康チャレンジ2025

チャレンジ期間

2025年7月20日(日)～11月30日(日)

今年も始めます!

「ひょうごまるごと健康チャレンジ2025」は、参加者が自分に合った「健康チャレンジ」をみつけて気軽に健康習慣づくりができる取り組みです。医療生協やコープこうべの店舗に設置しているチャレンジシートにそって、期間中30回チャレンジできたら「Web」か「はがき」で結果を報告! 抽選で2000円分のQUOカードをプレゼントします! 皆様のご参加をお待ちしています。

●参加方法●

- ① コースメニューを参考にチャレンジ項目を決める。
- ② マイチャレンジカレンダーに取り組んだ日付を記入する。
- ③ 30回チャレンジしたら Web かはがきで結果を送る。

県連行事予定

- 7月4日 〔兵庫JCC〕 国際協同組合デー・兵庫県記念大会
- 7月8日 生協活動委員会
- 7月10日 共済生協部会
- 7月15日 医療生協部会
- 7月16日 ピースアクション委員会
- 7月25日 大学生協部会
- 7月28日 監事会
- 7月29日 組合員の参加を考える研究会
- 7月31日 保健・医療・福祉研究会

編集後記

会員生協・団体の皆様のご支援により、第75回通常総会を無事に終えることができました。ご来賓賜りました方々含め、ご出席・ご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。

私は、昨年の総会の日兵庫県生協連に着任したので、ちょうど1年になりました。着任した日、初めてお会いする方々を前に、異国の地に迷い込んだ如く、右往左往していたことを思い出しました。今年の総会は、初めての会場であったため、文字通り右往左往していたのですが、お話をさせていたくださった方も増え、これからの取り組みのこと、協同組合への想いなど、同じ世界に加えてもらえた気分でお話ができたとおもいます。

また1年後、どのような思いでこの総会の日を迎えられるのか、とても楽しみです。

〈権藤〉